

脳神経外科を受診された患者様へ

現在、栄養サポートチームでは、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの診療で得られたデータ（情報）を利用させていただきます。

患者さんもしくは患者さんの代理人の方が、情報がこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、情報の利用をいつでも停止することができます。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、情報がこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

なお、結果を公表した後に協力取り消しを申し出られた場合は、本研究への協力を取り消すことができなくなりますので、予めご了承ください。また、本研究への協力を拒否されても、今後の治療を受ける上で不利益が生じることはありません。

【研究課題名】

脳卒中患者における経腸栄養プロトコル導入と NST としての関わり

【研究の目的】

当院では 2022 年 11 月より、目標栄養量を 1200kcal に設定した脳卒中患者さんにおける経腸栄養計画書を作成し運用を開始しました。経腸栄養導入時より経腸栄養プロトコルにて開始した患者さんには、NST※1 が介入し栄養管理を行っています。また、排便状況における対応基準を明確化し、下痢や便秘に早急に対応できるようにしています。今回はその実態について調査するため、この研究を計画しました。

※1 NST とは「Nutrition Support Team（栄養サポートチーム）」の略で、患者に最適な栄養管理を提供するために、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士などの多職種が連携して構成される医療チームのことです。

【対象となる患者さん】

2023 年 4 月から 2025 年 3 月までに経腸栄養プロトコルにて経腸栄養を開始した脳卒中患者さん

【研究期間】

宝塚市立病院 病院長の実施許可日より 2026 年 2 月 14 日まで

【情報の使用を開始する予定日】

2025 年 11 月 17 日

【研究の方法】

【使用させていただく診療データ】に記載の診療データをカルテから収集し、分析します。

【使用させていただく診療データ】

経腸栄養剤種類と投与量、便性状、患者情報（性別・年齢・身長・体重・既往歴・採血データ）

【個人情報の取り扱いと倫理的事項】

研究データは、患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し匿名化しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

また、この研究成果は学会や学術雑誌などで発表いたしますが、その場合でも上記のとおり匿名化していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の臨床研究倫理審査委員会の審査・承認及び病院長の実施許可を得て実施しています。

【研究機関・研究機関の長】

宝塚市立病院 病院長 岡田 敏弘
〒665-0827 宝塚市小浜 4 丁目 5-1
TEL: 0797-87-1161（代表）

【研究機関・研究責任者、臨床情報の管理責任者】

宝塚市病院 救急科 太田垣 裕子
住所：宝塚市小浜 4 丁目 5-1 電話番号：0797-87-1161（代表）

【問い合わせ先または研究への利用を拒否する場合の連絡先】

宝塚市病院 栄養管理室 大橋 正和
住所：宝塚市小浜 4 丁目 5-1 電話番号：0797-87-1161（代表）